

### 環境調査結果のお知らせ

令和6年2月1日8時から野見湾で環境調査を実施しました。

#### 概況

検鏡の結果、麻痺性貝毒原因種であるアレキサンドリウム属が最高で2,160 cells/mL確認されました。

当該プランクトンは赤潮を形成しており、貝類（食用を含む）を毒化させている可能性があるので十分注意してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン
	深度 (m)	水温 (°C)	塩分	溶存酸素 (mg/L)	アレキサンドリウム 属
ガラク (-) 【08:55】	0	16.7	30.5	7.7	2
	2	16.7	34.6	7.6	5
	5	16.7	34.6	7.6	-
	10	16.7	34.6	7.7	-
	底層 15.5	16.7	34.6	7.5	-
勢井 (-) 【09:00】	0	16.6	34.5	7.7	25
	2	16.6	34.6	7.6	18
	5	16.6	34.6	7.4	-
	10	16.6	34.6	7.3	-
	底層 19	16.5	34.6	7.3	-
馬の背 (-) 【09:03】	0	16.6	34.6	7.6	67
	2	16.6	34.6	7.5	16
	5	16.6	34.6	7.4	-
	10	16.6	34.6	7.3	-
	底層 19	16.5	34.6	7.3	-
大室戸 (-) 【08:43】	0	16.6	34.6	7.5	1
	2	16.7	34.6	7.5	7
	5	16.7	34.6	7.5	-
	10	16.6	34.6	7.4	-
	底層 19.5	16.5	34.6	7.5	-
白浜 (-) 【08:48】	0	16.6	34.5	7.7	0
	2	16.6	34.6	7.6	3
	5	16.6	34.6	7.6	-
	10	16.7	34.6	7.6	-
	底層 18	16.7	34.6	7.6	-
湾奥ブイ (-) 【08:35】	0	16.6	34.6	7.6	24
	2	16.6	34.6	7.5	20
	5	16.6	34.6	7.5	-
	10	16.6	34.6	7.5	-
	底層 16.5	16.5	34.6	7.4	-
大谷港	0	-	-	-	2,160
野見漁協前	0	-	-	-	1,060

